

# 商店街支援 青年雇用、孤独死 対策など前進!



## 障害者

### 「応益」の名による負担増を見直せの声 国と自・公を動かした

#### 日本共産党

##### 十二月区議会で要求

十二月一日から足立区議会の十二月議会(第4回定例会)が始まりました。

日本共産党は、政府の増税政策で住民税が上がリ、連動した負担増に区民が苦しんでいる問題を代表質問で取り上げ、五百億円をこえた区の貯金の一部を回して、区民生活を応援する姿勢を示せと要求しました。

#### 障害者と国民の声に押され

そういう中でも、「応益」の名による大幅な負担増など欠陥が明らかになっていく障害者自立支援法について日本共産党が質問する中で、「国におきましても見直し策が実施される」「応益負担について国は新たな負担軽減策を実現する」

の答弁がありました。政権与党の自民党と公明党もそういう内容の補正予算を組むよう政府

#### 要望しました。

抜本的な見直しではありませんが、障害者と国民の声が動かした形です。日本共産党も国会でも地方議会でもくりかえしとりあげ要求してきました。

#### 「街の宝」商店街を守れ

また日本共産党は、商店街は街の宝であり維持発展できるように支援すべきと、今議会でも提案。

#### 孤独死対策の強化も

社会問題になっている「孤独死」についても区が関係する部や課が調整会議を開いて連携を強め、強化していくと、前進しました。



### 前進した主な区民要望

- 商店街にトイレやお休みどころの設置支援  
⇒検討する  
「商店街は地域コミュニティの核であり支援は重要」
- 商店街が電話などで注文を受け届けるしくみや「取扱商品の一覧表」⇒検討する  
「高齢者のニーズ(必要性)に応えることは商店街にとっても顧客増大につながる」
- 孤独死をなくすしくみづくり⇒  
区の関係する部や課による調整会議を開催し強化する  
「安心ネットワークの充実、地域包括支援センターを中心に取り組んでいく」
- シルバーパスの購入費用が一気に2万円となるような負担を軽減するため三千円券や五千円券を⇒都に伝える  
「東京都が高齢者の外出支援として行なっている事業」
- 劣悪な青年の就労実態解決の一助として労働者を守る労働法の周知⇒区として行なう  
「中学や高校の卒業生に分かりやすい冊子を配布。就職セミナーでも労働法の説明する」
- 竹ノ塚駅鉄道高架化促進  
「区施工の連続立体交差事業について今後事業費に関する協議の場や負担のあり方について早急に協議する」

長年要求してきたト



# 2007年 足立新春のつどい

## スパリゾートハワイアンズ

### 福島県いわき市

# 時・2007年1月7日(日)



**参加費 大人6500円**  
**小学生4000円**

地元からバスが出ます。ご利用ください  
申し込みは電話3889-8115 実行委員会

日本共産党後援会の日帰りバス旅行  
1日を楽しく、湯つくり、たつぷりとすごしましょう

## 政務調査費について

「介護保険料が何千円も上がって必死で払っているのに、5万円以下の出費は領収証なしで税金が使われているなんてどうなっているのか、許せない！」

(区議団控室への電話)

問題は領収証添付

足立区の政務調査費の最大の問題は、領収証添付です。政務調査費の収入及び支出については、別記様式とされたA4版の紙1枚の収支報告書に書いて議長に提出すればよいことになっており、支出を証明する書

「抱き枕を買っていた」「スナックでの会合費用に」「領収証が実態に合わない」「公私混同だ」  
：品川区、目黒区の区議会議員の政務調査費の使用の方がクローズアップされ、自民党の議長辞職や公明党の議員辞職がマスコミで報道されました。

### 日本共産党足立区議団は？

足立区では、平成13年に地方自治法改正時に、「政務調査費の交付に関する条例」が交付され、ルー



報公開の対象とはならないのです。

### 自主的に一円単位で領収証管理

日本共産党足立区議団では、この条例の制定時に「全ての領収証添付と公開」を強く求め、「5万円以下の領収証を添付しないのは認められない」と本会議で反対討論まで行ないました。そして、自主的に一円単位で領収証を管理し、条例の使途にあった活用を行っており、要請があればいつでも自主的に公開できるようにしています。

用はいっさいありません。

(伊藤 和彦)